



Contents

- ・【巻頭エッセー】 あなたの音が伝えるもの
… 江澤聖子 ●表紙
- ・ Welcome to our Library ●2～3
- ・【卒論報告】 カール・チェルニーのピアノ・ソナタ作曲
実践-『実践的作曲教程』作品600と《ピアノ・ソナ
タ第9番》作品145に基づいて-
… 秋山明 ●4～5
- ・こんなに便利! 図書館のデジタルサービス ●6
- ・【私のおすすめ】… 山本奈央 /
2022年度ぱるらんど総目次 ●7
- ・ Information ●8

Parlando

ぱるらんど 「語りかけるように歌う」という意味の楽想記号です

No.318

【巻頭エッセー】

あなたの音が伝えるもの

江澤 聖子

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。音楽に満ちたこれからの生活が皆さんの生涯の宝物になりますように!

私は、国立音楽大学に勤務してからもうすぐ20年になります。日々学生と接していると、真摯に作品と向き合い、作曲家やその作品の背景について深く知ろうという好奇心を持っている人ほど、奏でる音への思いの強さが違います。図書館=楽譜を借りる所、だけとするのではなく、先生からのヒントや提案を自分の中で形にして膨らませる力を持っているからでしょう。

高校から大学までの7年間、私にとっての図書館は独りになって思索できる場所であり、多くの刺激と示唆に満ちた神聖な空間でした。貴重な文献から演奏へのインスピレーションを、また気の向くままに目録を繰って見つけた数々の素晴らしい音源からは、演奏家としての方向性を与えられました。その頃に愛聴した歌手やピアニストの演奏をその後の留学先のベルリンで生で聴けた時の嬉しかったこと!

F.リストの作品を女流ピアニストが弾くのはまだ珍しかった当時、フランス・クリダの力強くかつ繊細な音に驚きを覚えました。1981年メトロポリタン・オペラハウスでのウラディーミル・ホロヴィッツのリサイタルでの、煌びやかで軽さと強靭さを併せ持つ音、そして4000人の聴衆の割れんばかりの拍手に大きな衝撃を受け、この体験を境にして「自分にしか出せない音」を創造する演奏家への道を目指すようになりました。グレン・グールドのデビュー盤 J.S.バッハの《ゴルトベルク変奏曲》を聴き、

最初の一音から最後の音までの40分間、感動のあまり身動きできず、ただ涙が流れていたことも青春の思い出です。

演奏家の奏でる信念に満ちた音は、その卓越した演奏技術と深い表現力によって更に説得力を増し、聴衆に何ものにも代え難い豊かな音楽体験をもたらします。これからの自分の在り方を模索していた多感な時期にこのような経験をさせてくれた図書館は、一生の恩人であるといっても過言ではありません。

留学していたベルリンでは、世界中からやって来た著名な演奏家達の超一流の芸術に触れて、自身の感性を磨きながら「自分の音」を追究しました。今でもあの頃を懐かしく感じ、本学附属図書館が契約しているベルリン・フィルのデジタル・コンサートホールを堪能しています。今は日本に居ながらにして、世界各国で行われているコンサートをライブで視聴することができますが、このベルリン・フィルのシリーズはその中でも最も優れているものだと思います。

皆さんもぜひ学びのきっかけをつかみ、更に深化させていく心強いサポーターとして図書館を大いに利用して、「あなたにしか出せない音」を創造していきましょう。

「音楽は、一切の智慧・一切の哲学よりもさらに高い啓示である。……私の音楽の意味をつかみ得た人は、他の人々がひきずっているあらゆる悲惨から脱却するに相違ない。」

(L.v.ベートーヴェン) 『ベートーヴェンの生涯』請求番号●C35-852他
●えざわ せいこ 本学教授(ピアノ)

Welcome to our Library!

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！図書館は、晴れて音大生になった皆さんがより充実した大学生活を送れるように、授業以外の時間も広くサポートしていきます。わからないことがあれば気軽に声をかけてくださいね！

図書館には何がある？

音楽と大学の授業に特化した図書館で、楽譜だけで約15万点所蔵しています。図書約15万冊、雑誌約2,600タイトルのほか、CD約6万点、DVD約5,000点、ブルーレイなどAV資料も充実しています。ベートーヴェンの初期印刷楽譜や、江戸後期～明治初期の邦楽と演劇の歴史において大変重要な竹内道敬文庫などの、特別コレクションも所蔵しています。また、オンラインデータベースや配信サービスも充実しています。データベースや配信サービスは自宅など学外からも利用できますので、様々な場面で活用してください。使い方は図書館ホームページでもご案内しています。

2F

4号館正面の階段を上り、ゲートを通して入館します。入った階が2階です。

「閉架式」といって、ほとんどの資料が書庫内に収められています。書庫には普段は入れませんが、新入生の方は基礎ゼミでご案内します。



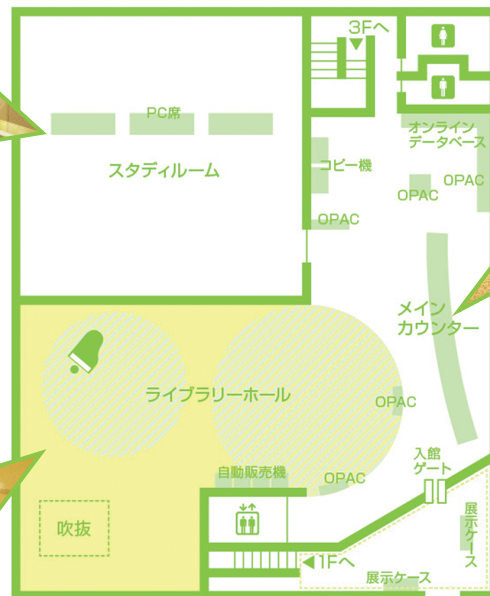
スタディールーム

シラバス本や教職・学芸員の本など学生生活に密着した図書や、全集・叢書楽譜があります。PC席・学習席も。



ライブラリーホール

会話可能なエリアで、グループ学習や打ち合わせにも利用できます。蓋付きの密閉できる飲み物はOKです。雑誌コーナーもあります。



メインカウンター

資料の貸出・返却を行います。

資料を借りるには？

フロアにある資料はカウンターで貸出手续をしてください。書庫にある資料はOPACから「配架済み資料を出庫する」ボタンを押してカウンターで受け取ってください。

ドリンクOKエリア
※フタ付きのみ。
※食べ物禁止です。

通話OKエリア

資料を探すには？

OPACで検索します。OPACは図書館の蔵書を検索するシステムです。たくさん使ってマスターしてください。特に楽譜は検索するコツがあります。

図書館に入るには？

必ず学生証が必要です。忘れると図書館に入れませんので、ご注意ください。



3F

3階は参考図書のフロア。予習復習やレポート作成に欠かせない辞典等が並んでいます。学習席もあり、静かに集中して学習することができます。

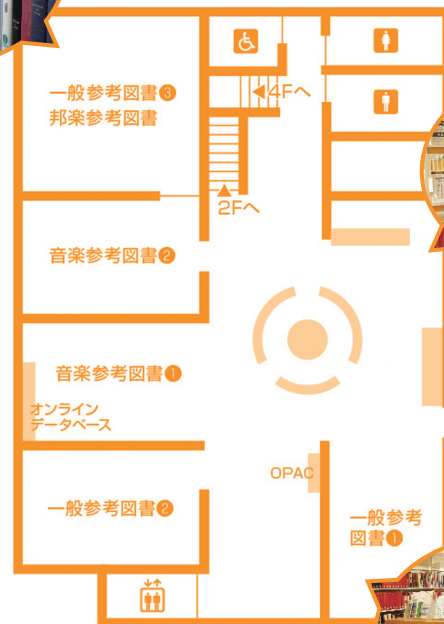
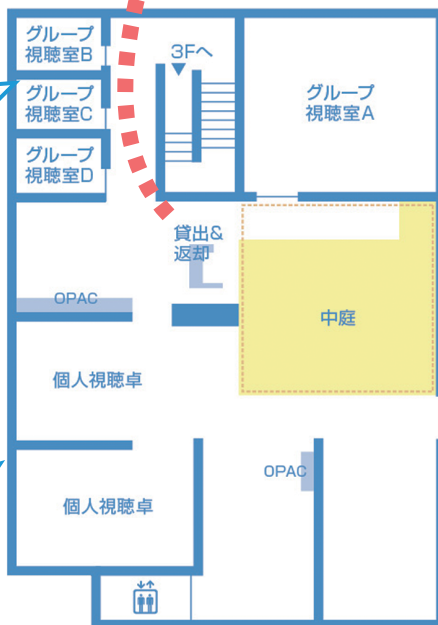


4階はCD・DVD等のAV資料のフロアです。個人視聴卓のほか、特別な音響設備を備えた大きなグループ視聴室もあり、授業でも利用できます。「大学院オペラ」などの学内演奏会や、「公開レッスン」、「基礎ゼミ」はデジタルアーカイブ化され(くにおんアーカイブ)、PCで視聴できます。

4F

AVカウンター

AV資料の貸出・返却を行います。



3階中央のサークル書架には主題目録など音楽家の参考図書が並んでいます。



中庭は密閉できる飲み物がOKです。一息つきたいときにぜひ。



グループ視聴室Aの内部



ルールを守って 楽しい図書館ライフを!



飲み物は所定の場所で

ペットボトルや水筒など、しっかり密閉できるもののみ所定の場所で飲むことができます。食べ物は持ち込み禁止です。食べ物や飲み物のゴミは一切捨てるできません。(館内にゴミ箱はありません)

通話は所定の場所で

まわりの人の迷惑にならないように、通話は決められた場所で行ってください。

コピーは著作権法を守って

図書館資料をコピーする時は著作権法の範囲内をお願いします。本なら1冊の半分、楽譜は1曲の半分です。必ず複写申込書を記入してください。

また貸し禁止

自分で借りた楽譜を友達に貸すなど、資料のまた貸しは絶対にしてしないでください。

図書館の使い方応用編!

TAC(多摩アカデミックコンソーシアム)…国立音楽大学、国際基督教大学、津田塾大学、東京外国語大学、東京経済大学と武蔵野美術大学の6校が加盟する大学協力機構です。加盟大学図書館の資料を自由に利用できます。こちらでもカウンターで手続きできます。

ILL(図書館間相互貸借)…当館やTACにない本も、他の図書館から取り寄せることができます(有料)。カウンターで手続きします。

資料が見つからない!

近くの図書館スタッフに遠慮なく声をかけてください。

カール・チェルニーのピアノ・ソナタ作曲実践 —『実践的作曲教程』作品600と《ピアノ・ソナタ第9番》作品145に基づいて—

秋山 明 (演奏・創作学科 鍵盤楽器専修 (ピアノ) 2022年度卒業 音楽学コース修了)

チェルニー(Carl Czerny, 1791-1857)の『実践的作曲教程』作品600と《ピアノ・ソナタ第9番》作品145の分析により、ピアノ・ソナタの作曲において調配置により生まれる緊張度によってドラマを構成していることがわかった。以下、その要旨を報告する。

チェルニー経歴

ウィーンで生まれ幼少期から音楽教育を受ける。10歳でベートーヴェン(Ludwig van Beethoven, 1770-1827)の弟子となるほどのピアノの腕前だった。しかし、演奏家にはならず15歳でピアノ教師になる。その評判はとてよく、リスト(Franz Liszt, 1811-1886)などを育てた。また、作曲家として生涯に861作品を出版している。ピアノ練習曲やパラフレーズ、室内楽、交響曲、宗教曲などがあり、その他作曲の理論書なども執筆している。

『実践的作曲教程』作品600¹

チェルニーが1839年頃に執筆した作曲の理論書。チェルニーは、ソナタ形式は確立された形式を持つとして、第一部分²[提示部]でキャラクターの説明、第二部分の[展開部]にあたる箇所複雑化、[再現部]にあたる箇所満足が得られる結末、という構成であると説明している。チェルニーは具体的な構成方法を調配置に着目して説明しており、主題労作についてはほとんど触れていない。ローゼン(Charles Rosen, 1927-2012)³は、ソナタ形式の分析の主眼を調配置の生み出すドラマ性に置いているが、チェルニーの『実践的作曲教程』(以下Op.600)からも、チェルニーが調配置によるドラマ性に主眼を置いていたことが読み取れる。

表1 《ピアノ・ソナタ第9番》構成

	テンポ・楽想	調性	拍子	演奏時間
第1楽章	Allegro con brio	ロ短調	4/4	8分45秒
第2楽章	Scherzo Allegro molto -Trio Un poco sostenuto	ロ短調	3/4	3分41秒
第3楽章	Adagio Molto espressivo	ニ長調	4/4	8分6秒
第4楽章	Allegro vivace	ロ短調	2/4	2分15秒
第5楽章	Rondo Allegro moderato	ロ短調	4/4	7分11秒
第6楽章	Fuga Allegro	ロ短調	4/4	3分28秒

《ピアノ・ソナタ第9番》作品145

1828年に出版された。モシェレス(Ignaz Moscheles, 1794-1870)に献呈されている。

《ピアノ・ソナタ第9番》 作品145の独自性

以下、Op.600に基づいて、《ピアノ・ソナタ第9番》(以下Op.145)の楽章構成、調配置を分析した。

1. 楽章構成について

チェルニーはOp.600でソナタの構成を全4楽章と説明している。チェルニーのピアノ・ソナタは11作品あるが、そのうち6作品が5楽章以上で構成されている。Larson(2015, p.102)はそれらも4つに分類できるとしている。全6楽章構成であるOp.145もそれが可能か考察した。

Op.600では緩徐楽章を第2楽章に設置することを推奨している。Op.145において緩徐楽章は第3楽章に置かれている。これを2番目の楽章とするならば、第1・2楽章がセットとなる。この2つはともにロ短調で調性は一致している。一方、第3楽章はニ長調のため調性が異なる。緩徐楽章である第3楽章に対して、第4楽章のテンポはAllegro vivaceであり、対照的だ。また調性は、第3楽章と第4楽章は平行調の関係にあるため、第3楽章は単独で緩徐楽章を構成している。第4楽章はスケルツォ楽章で、チェルニーは

譜例1 《ピアノ・ソナタ第9番》

第1楽章第一主題



出典：“Piano Sonata No.9, Op.145 (Czerny, Carl)”
UR Research at The University of Rochester.
<http://hdl.handle.net/1802/32298>

Op.600でスケルツォは第3楽章に設置すると説明している。第5楽章はロンド・ソナタ形式で、これはOp.600で終楽章に推奨されている。続く第6楽章のフーガは、ピアノ・ソナタの終楽章にフーガを配置する例が過去の作曲家にみられると説明されている。つまり、第5楽章と第6楽章はセットで終楽章と考えられる。

したがって、私は第1・2楽章、第3楽章、第4楽章、第5・6楽章の4つに分けることができると考えた。

2. ソナタ形式の調配置

第1楽章の調配置の特徴として以下の点があげられる。

- ・Op.600でソナタ形式の転調方法として説明されている、「短調の転調方法その2」に近い。ただし、完全に一致しているわけではない。
- ・再現部を同主長調(口長調)で開始している。これは、彼の他のピアノ・ソナタではみられず、この作品の独自性がみられる内容である。

調性

上行

主調

下行

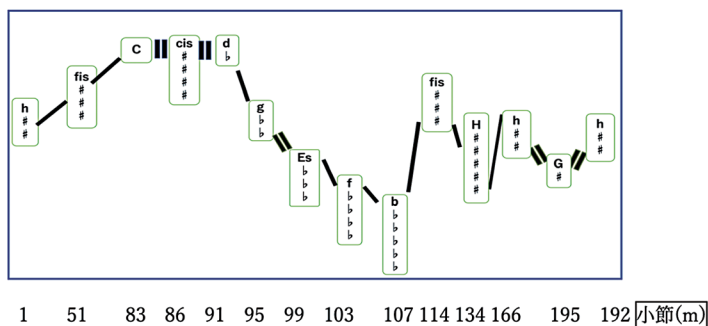


図1 第1楽章 調配置表

3. 調配置と緊張度の関連とドラマ性

全体的な傾向として、調性が主調から離れていくと緊張感が高まる。しかし、緊張のピークは、最も主調から離れた変口短調が現れる107小節ではなく、属調で書かれている126小節である。これは、126小節で属音が保続され、遠隔調から主調へ戻ると期待感が最も高まっている場面であるためと考えられる。緊張感 は再現部で長調になり解放される。

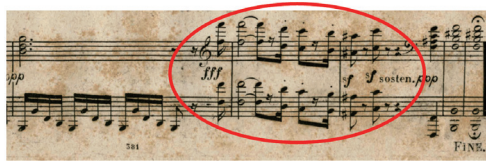
チェルニーがOp.600で説明している「主要なアイデアと異なる性格の説明」「出来事の長引く複雑さ」「驚くべき破局と満足のいく結論」は、それぞれ「提示部での主題提示」「展開部での転調」「展開部の終盤から曲の終わりにかけて」に当てはまると考えられる。特に展開部の終盤 (mm114-133) は「^{地下に溜まっていた}バスにあった^{マグマが}一気に^{じょうしょうし}天高く^{吹き出す}」と実際に物語を付けることができる。また、再現部の冒頭で主調に戻らず、第一主題は伴奏として登場するのみである。第一主題が主調でしっかりと再現されるのは、最終楽章のコーダである(譜例2)。つまり、第1楽章から第6楽章まで通して一つのドラマとなる構造がとられている。

4. 献呈先モシェレスとの関連

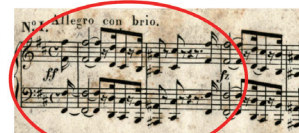
モシェレスのピアノ作品には、単一楽章のソナタやアタックで演奏される協奏曲がある。チェルニーはモシェレスのこうした作品を知っており、循環形式を用いて全体の統一を持たせた作品にした可能性が考えられる。

譜例2 《ピアノ・ソナタ第9番》

第6楽章 末尾



第1楽章 冒頭



出典: "Piano Sonata No.9, Op.145 (Czerny, Carl)."
UR Research at The University of Rochester.
<http://hdl.handle.net/1802/32298>

Op.600とOp.145に基づいた チェルニーの作曲実践

チェルニーがOp.145で行った作曲実践は以下の通りであると
考えられる。

- ・楽章数を増やすことで規模を大きくする
- ・再現部を同主長調で始める(この作品の独自性)
- ・チェルニーはソナタ、ソナタ形式のドラマを調配置によって作り出している。

チェルニーはピアノ・ソナタについて、Op.600で調性の配置によってドラマを作り出すことを説明しており、Op.145は実際にそのような構成をとっている。このことから、チェルニーはピアノ・ソナタに対して、調性の配置によってドラマを作り出す、という手法を取っていたと考えられる。そして、こうした視点をもって、彼の作品を分析することで、私たちは彼が作品に対して意図した構造や物語に近づくことができるのである。

彼の作品の魅力さをさらに発見できることを期待し、今後もこうしたアプローチでチェルニーの作品を分析していきたい。

- 1: チェルニーは理論書にも作品番号をつけている。
- 2: チェルニーはソナタ形式を第一部分、第二部分の2部分で構成されていると説明している。
- 3: アメリカのピアニスト、音楽学者。

参考文献

- ・ヴェーマイヤー、グレーテ。1986。『カルル・チェルニー ピアノの囚われた音楽家』岡美智子訳。東京:音楽之友社。請求番号●C23-679
- ・ローゼン、チャールズ。1997。『ソナタ諸形式』福原淳訳。東京:アカデミア・ミュージック。請求番号●C61-632
- ・Czerny, Carl. 2016. Sonate Nr.9 in h-moll, op.145, für Klavier. Herausgegeben von Iwo Zahuski. Wien: Doblinger. 請求番号●G34-885
- ・Larson, Levi Keith. 2015. "An Underestimated Master: A Critical Analysis of Carl Czerny's Eleven Piano Sonatas and his Contribution to the Genre." PhD diss., University of Nebraska. <https://digitalcommons.unl.edu/musicstudent/92/>

参考音源

- ・ジョーンズ、マーティン。2009。『ツェルニー:ピアノ・ソナタ集1-第5番、第6番、第8番、第9番』NAXOS MUSIC LIBRARY: Nimbus NI5832-33, CD.

＼こんなに便利！／

図書館のデジタルサービス

図書館では、スマホやPCで利用できるデジタル楽譜や音源・映像配信のサービスを契約しています。
国立音楽大学の学生(学部学生、大学院生、大学院研究生、科目履修生、アドヴァンスト・コース生)・教職員で、
校内LANのアカウントを持っている方が機関会員として無料で利用することができます。
授業の予習復習、キャンパス外での学修の際に、ぜひご活用ください！

デジタル楽譜を見る

Henle Library (ヘンレ・ライブラリー)

ピアノ譜の原典版などで定評のあるヘンレ社出版の楽譜を利用できるアプリ。販売中の印刷楽譜の大多数を収録。PDFダウンロード、印刷ができます。

対応端末

iPad、Androidタブレット、Appleシリコン搭載のMac (2022.2月現在)

利用方法

初めて使う時は、校内LAN環境でアカウントを作成。
※3か月ごとに更新が必要

nkoda (エヌコーダ)

幅広いジャンル・編成の楽譜を利用できるアプリ。Bärenreiter、Breitkopf & Härtel、Ricordiを始めとする100以上の出版社が参加。図書館には所蔵していないオーケストラのパート譜やレンタル譜などもあります。

対応端末

スマートフォン、タブレット、PC

利用方法

大学のGoogleメールアカウントでログインできます。

音源を聴く

Naxos Music Library

(ナクソス・ミュージック・ライブラリー)

クラシックを中心とした音楽配信サービス。図書館ではNMLにないCDを優先して購入しているので、併用することでぐっと幅が広がります。演奏の聴き比べなど、とても便利です。

2023.4～Naxos Music Library Jazzもスタート！

対応端末

スマートフォン、タブレット、PC

利用方法

図書館が配付するIDとパスワードでログインできます。※WebOPACのMy Libraryにログインすると確認できます。

映像を観る

ベルリン・フィル デジタル・コンサートホール

ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の映像配信サービスです。コンサートはもちろん、ドキュメンタリー、インタビューなど演奏以外のコンテンツも充実。ライブ中継もあります。

対応端末

スマートフォン、タブレット、PC、TV など

利用方法

初めて使う時は、校内LAN環境でアカウントを作成。
※3か月ごとに更新が必要

詳しい利用案内はこちら 

Henle
Library



nkoda



Naxos
Music Library



ベルリン・フィル
デジタル・
コンサートホール



私のおすすめ

「音楽を文章で伝えるために」

図書

山本奈央

学生の皆さん、ご入学・ご進級おめでとうございます！暖かな春の陽気とともに、新たな学生生活のスタートに心躍らせていることと思います。是非素敵な学生生活を送ってください。

さて、今回私がご紹介する本は久保田慶一先生の『音楽の文章セミナー』です。こちらの本は音楽を学ぶ皆さんに様々な場所で是非活用いただきたい一冊です。久保田先生は、前国立音楽大学副学長であり、西洋音楽史や音大生・音楽家のキャリア形成を中心に、学部・大学院とともに長年ご指導されていた先生です。

音楽を学ぶ者、特に演奏技術を磨く者にとって、文章を書くことはあまり関係ない？と思われるかもしれませんが、実は大変重要なことなのです。例えば、大学の授業のレポート提出はもちろん、卒論や修論を書くこともあります。器楽専攻の方は、コンサートのプログラム・ノートを書いたり、将来皆さんがCDのライナー・ノート、音楽雑誌のコラムやエッセイを書いたりすることもあるかもしれません。

私がこの本と出会ったのは論文を書く際、「どのように書いたらいいのだろう？」と悩んだときに、当時の論文指導の先生がご

紹介くださったのがきっかけでした。文章術や論文作成のための、といった書籍は沢山ありますが、久保田先生の本は音楽家・音大生のニーズに合った内容で項目ごとに端的にまとめられており、とてもわかりやすいです。構成やレイアウトについての事例、文献の調べ方、文章表現の身につけ方などを実際の作品資料を例に説明されています。また、プログラム・ノートを書く際にもたいへん勉強になり、とても助けられた一冊でした。いつも隣に置いてお守りのような本であったりもします。

自分の探求する音楽を言葉で表現し、文章を構成するコツを掴むようになると、文章を書くことが楽しくなり、作品のより深い解釈や、演奏にも反映されていきます。初めのうちは慣れないことも多いと思いますが、恐れずまずは文章を書いてみてください。そのうちに自分に合った表現や言葉も見つかるはず！図書館には他にも沢山の文献・資料が所蔵されています。実際に手に取り、お気に入りの一冊を見つけてみてくださいね。

『音楽の文章セミナー：プログラム・ノートから論文まで』久保田慶一著
音楽之友社 2016
請求記号●文章術 || KUB
(資料 ID : J130402) [ほか]



やまもと なお(図書館嘱託職員) ● 春の匂いが嬉しい季節。お花見も良いですが、実は花より団子、、、な私です。ちなみに私はみたらし団子が好きです。



Parlando ばるらんど

2022 総目次 314 ~ 317

表紙：川 明日香（武蔵野美術大学視覚伝達デザイン学科 3年）

●314

【巻頭エッセイ】一筋縄ではいかぬ 図書館へのノスタルジー…横井 雅子 ●表紙	
Welcome to our Library ●2 ~ 3	
【卒論報告】ミュージックビデオにおける「オマージュ」について—日本のミュージックビデオ文化での事例調査と考察—…小林美耶子 ●4 ~ 5	
風景の中で⑫…図書館長 井上郷子 ●6	
2021 年度ばるらんど総目次 ●7	
デジタル楽譜を使ってみよう！ ●8	
Information ●8	

●315

【巻頭エッセイ】知識に驚き、 知識と遊ぶ空間…アルダ ナンニーニ ●表紙	
Library Data 2021 ●2 ~ 5	
風景の中で⑬…図書館長 井上郷子 ●6	
資料の部屋⑫…柴崎夏子 ●7	
【私のおすすめ】…田坂光 阿部歩実 ●8	
Information ●8	

●316

【巻頭エッセイ】香りの記憶…沢田千秋 ●表紙	
【Parlando Interview】自分を知るために音楽を学ぶ 本島阿佐子先生/きき手・山本千春 ●2 ~ 5	
風景の中で⑭…図書館長 井上郷子 ●6	
資料の部屋⑬…三宅巖 ●7	
【私のおすすめ】…山本明里 三上瑞季 ●8	
Information ●8	

●317

【巻頭エッセイ】くにたち図書館昔ばなし…佐藤ひさら ●表紙	
【研究発表会】推し × マーケティング ～なぜ話題になったのか～ ●2 ~ 3	
文献収集のすすめ ●4 ~ 5	
風景の中で⑮…図書館長 井上郷子 ●6	
資料の部屋⑭…相馬香 ●7	
【私のおすすめ】…守木詩織 ●8	
図書館公式 Twitter の一年 ●8	
Information ●8	

Information

基礎ゼミ体験実習・図書館

新入生のための基礎ゼミ図書館体験が、学科別で4月7日(金)・8日(土)に行われます。この期間は、全館を使つての実習となりますので、図書館はご利用できません。

TAC(多摩アカデミックコンソーシアム)を利用しよう

OPACをみても見つからない資料がある時は、あきらめないで、TAC加盟館(国際基督教大学、武蔵野美術大学、東京経済大学、東京外国語大学、津田塾大学)の図書館資料をTACOPACで調べましょう。所蔵していればTLLサービス(図書館間貸出)で取り寄せできます。通常、申込から1週間位で資料が到着します。詳細はメインカウンターでお尋ねください。

督促・予約メール確認のお願い

学内者(学生、大学院生、教職員)には、学内メールアドレス宛に、督促状・予約状を送信しています。返却期限を過ぎた資料を、次の利用者が予約して待っているかもしれません。毎日必ず、学内メールアドレスを確認してください。

卒業生の方へ

図書館は卒業してからも登録すれば利用できます。卒業後の来館は事前予約制となります。開館日程や利用方法については、図書館ホームページをご覧ください。住所等が変わった方は登録時に併せてお伝えください。また、メールアドレスは学内メールアドレス以外のものに切り替えをお願いします。

年3回発行になります

ぱるらんの発行回数は、今年度から年3回(4月・7月・12月)になります。図書館ホームページや、昨年度から始めた図書館Twitterと連動して、より分かりやすく発信していきます。どうぞご期待ください。
*ぱるらんの2007年以降のバックナンバーは、国立音楽大学リポジトリ(<https://kunion.repo.nii.ac.jp/>)で読むことができます。

ぱるらんど執筆者募集!

ぱるらんど「私のおすすめ」コーナーでは、在学生・教職員の執筆者を募集しています。図書・楽譜・CD・DVD・雑誌など、当館所蔵資料の中でお気に入りの資料や、他の人にも利用してほしい資料を紹介してみませんか?執筆者にはお礼として図書館グッズを進呈しています。お気軽にカウンターにお声がけください。

今年の表紙は?

318号から表紙絵が変わりました。武蔵野美術大学芸術文化学科2年 中林 美月さんの作品です。

作品についてのコメント

武蔵野美術大学で芸術文化を学んでいます。本を読んでいる時、夢中になるあまり、不思議なポーズをとってしまうというのを表現したいと思いました。よく見てみると、文字があるように見えることで、少しでも楽しい気持ちになってもらえたら嬉しいです。

図書館活動報告

<イベント>

Twitter「図書館ワンポイント講座」

12月5日(月)~17日(土)

図書館のお役立ち情報をツイートするTwitterワンポイント講座を開催しました。今回のテーマは「音楽参考図書」。レポートや論文、調べ物の際に役立つ音楽参考図書の情報を、全12ツイートを発信しました。講座を全てチェックし、ツイートに隠されたクイズに回答すると、図書館オリジナルグッズがもらえるキャンペーンも行いました。(引換期間終了)

<展示>

音楽情報研究発表会 学生展示

「推し×マーケティング ~なぜ話題になったのか~」

11月30日(水)~12月21日(水) 場所:2階エントランス

音楽情報専修、音楽情報社会コース専門ゼミⅠ・Ⅱ履修学生による、研究発表会の関連展示です。研究発表会のテーマに関する様々な資料をご紹介します。企画、展示資料の選定、解説やキャプションの執筆などを学生が行いました。

「オペラやミュージカルの黄金コンビ」

12月23日(金)~3月17日(金) 場所:2階エントランス

オペラやミュージカルの名作を生みだした作曲家と台本作家の組み合わせに注目し、関連資料をご紹介します。

<企画棚>

『クリスマス特集』

11月25日(金)~12月24日(土)@2階カウンター前企画棚

クリスマスに関連する図書を集めました。

『音大にある、絵本のお話。』

12月5日(月)~@2階カウンター前企画棚

音大ならではの選書が光る当館の絵本コーナー。子育て中のお母さんスタッフや、音楽教育に携わったことのあるスタッフ、絵本好きスタッフが、おすすめの絵本を紹介しました。

<大学イベント対応@図書館>

12月23日(金)~26日(月) 冬期受験準備講習会

受講生や保護者の方に図書館を見学していただきました。

<ガイダンス等>

11月18日(金) 横井雅子先生

大学院テーマ別演習「近現代日本の音楽」

12月14日(水) 三宅博子先生 ゼミガイダンス

(音楽療法 3年)

■表紙:武蔵野美術大学芸術文化学科2年 中林美月

■発行:国立音楽大学附属図書館

■編集担当:森岡倫子・宇田川もも

■国立音楽大学附属図書館

<https://www.lib.kunitachi.ac.jp/>

E-mail info_lib@kunitachi.ac.jp

■公式 Twitter

@KCM_Library

